

2018年10月31日

SAM日本チャプター会員 各位

SAM東京支部事務局

2018年11月度 東京支部例会について（ご案内）

拝啓 秋冷の候、会員各位におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、標記の例会について下記のとおりご案内いたします。

今回は、石川勝敏理事にご紹介いただいた「梅田智広様（奈良県立医科大学MBT研究所教授）」をスピーカーにお迎えして、講話をお聴きいただきます。

ご多忙の折とは存じますが、会員各位の多くのご参加をお待ちしております。

敬具

記

■日 時：2018年11月28日（水） 12:00～13:40**■会 場：東京駅サピアタワー9階 学校法人産業能率大学「セミナールーム2」**
当日は、添付の地図をご参照の上、サピアタワー3階の受付へお越しください。**■スピーカー：梅田 智 広 様****【経 歴】**

1999年東京理科大学大学院卒。東邦大学医学大学院、東京理科大学専門職大学院総合科学研究科（MOT）修了、慶應義塾大学理工学研究科総合デザイン工学単位取得退学。

1999年三菱マテリアル(株)入社、オリンパス(株)、2006年東京大学工学系大学院特任助教。東京理科大学総合機構客員准教授、慶應義塾大学大学院政策メディア研究科特任助教、東邦大学医療センター大橋病院整形外科学講座客員講師、2011年奈良女子大学社会連携センター特任准教授。

2015年4月、奈良県立医科大学産学官連携推進センター教授。MBT研究所教授。

【主な著書】 「超高齢社会が日本を変える」「テクノロジーロードマップ」「老年医学（上）」他**■テ ー マ：「ヘルスケアの未来」****【ポイント】**：日本は現在、少子高齢社会に突入り、団塊の初期世代が75歳を迎える2025年には高齢者人口は3667万人に達し「超高齢社会」に突入する。すさまじい勢いで進む超高齢社会に対し、予防医療、ヘルスケア、見守り対策においてスピード感ある課題解決が進んでいるわけではない。

しかし、これら健康関連サービスの市場規模は2020年に世界で311兆円、日本で25兆円、2027年には世界で550兆円、日本で35兆円まで拡大との予測もあり大化けする可能性はある。今後進む急速な高齢化は新しい医療、介護、福祉の連携の中で多くのサービスを生み、ICT・IoTを活用したサービスはより一層多様化する。期待されるヘルスケア市場の未来について考える。

■会 費：3,000円**■出欠の有無：2018年11月21日（水）までに事務局へお知らせください。**

※お申し込み後にキャンセルされる場合も11月21日までにご一報ください。

以上

【事務局】 〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15
学校法人産業能率大学総務部総務課内 伊藤卓郎
電 話 番 号 03-3704-9046
Eメールアドレス sam@hj.sanno.ac.jp